



人々の安全を守っている会社です

- 本社所在地：京都府京都市南区
- 事業概要：建設業（交通信号機や交通インフラ設備の保守、施工、設計、販売）
- 常時使用する従業員：80名
（グループ全体・2025年11月時点）
- 現在の売上高：29億円
（グループ全体・2025年6月期）
- 法人番号：3130001012094
- Web：<https://www.k-signal.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
三ツ野 将弘

未来に向かって安全を想像し続ける企業へ

当社は1972年の創業以来、「人々の安全を守る企業」として、50年以上にわたり交通インフラ事業に深く携わり、公共性の高い領域で社会を支えてきました。工事・保守・設計・物流・製造・販売を一体化したワンストップ体制を強みとし、交通社会を日々支えることを使命としています。老朽化が進む様々なインフラ設備、維持管理体制の担い手不足、技術高度化への対応など、社会全体が直面する課題を当社が成長し一括して解決することを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、2034年に売上高100億円を達成することを目指し、年率20%程度のグループ成長を計画する。

課題

- 【インフラ老朽化への対応能力の強化】
 - 大型案件を継続的に受注するためには、技術者数の確保・育成と対応できる領域の拡張が必要。
 - インフラ維持管理体制を拡張させ、より迅速なサービスを提供するためには事業を多角化させる必要がある。
- 【事業規模拡張に伴う組織体制やガバナンスの再構築】
 - 人材育成や採用戦略に投資し、人材レベル向上や高度人材などの活用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- インフラ設備において社会課題である維持管理業務などの領域の拡大。さらにDX化による“生産性2倍化”
- 事業の多角化を加速させるため、資本提携（M&A等）を活用したロールアップ戦略
- 多角化した事業を自社でも取り入れるインオーガニック成長
- 組織体制拡大やパートナー企業を統合した新拠点を新設。また本業界の課題でもある自社建築設備のマネタイズにも挑戦。

実施体制

- 設計・施工・保守を一体運営するワンストップ体制とDX化した処理フローを、事業で共通する“標準モデル”として社内に構築する。
- 代表直轄の「経営戦略室（経営企画×総務×財務）」を中心に、設定したKGIに向けてマイルストーンの進捗管理やM&A候補のIMの選定、LOI、DD、契約プロセスを一元管理する。
- 組織拡大に合わせて、採用戦略の見直しや権限移譲・管理職育成を行い、100～150名規模を見据えた階層別マネジメント構造を整備する。新拠点設立PMの任命もおこなう。

売上高100億円実現目標とグループ体制

関西シグナルサービスは交通信号機に特化した総合インフラサービスを展開しています。この競争優位性を活かし自社商圏内で事業を多角化・複合化して地域ブランドでドミナント戦略を進めていきます。そのため事業性が近い他社リソース（M&A）を取り込むことで成長スピードを加速し競争力強化と共に、地域社会における課題解決へもつながると確信しています。

